

UEDA MOVIE THEATER JOURNAL

上田映劇 ジャーナル

おかげさまで5周年！

vol.56 TAKE FREE

2022.APR

4

映画に演劇、美術や音楽
街のアートを楽しむための冊子

Movies, plays, art and music

Booklet for enjoying the art of the city



表紙切り絵「水俣曼荼羅」より

上田映劇 今月の PICK UP MOVIE

『英雄の証明』

【コラム】 誰にも、譲れない「真実」がある 文：田村志津枝

EIGEKI COLUMN, SHOP, BOOKS, ART WORKS, etc....

本誌に掲載されている上映や企画につきましては、新型コロナウイルス等、その他諸事情により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度当館ホームページでお知らせ致します。あらかじめ、ご了承くださいませ。



PICK UP MOVIE



第 74 回カンヌ国際映画祭 グランプリ受賞作品
本年度アカデミー賞 国際長編映画賞 最有力

英雄の証明

“英雄か、詐欺師か”

ソーシャルメディアの光と闇。
「賞賛」と「疑惑」が交錯し、運命は翻弄されてゆく——
社会に潜む歪んだ正義と不条理を、
観る者すべてに突きつける衝撃の問題作

[2021 年／イラン・フランス／ペルシア語／ 127 分]
監督・脚本・製作：アスガー・ファルハディ 出演：アミル・ジャディディ、
モーセン・タナバンデ、サハル・ゴルデュースト、サリナ・ファルハディ

『別離』でベルリン国際映画祭 3 冠、『セールスマン』でカンヌ国際映画祭男優賞と脚本賞を W 受賞。この 2 作でアカデミー賞外国語映画賞も制したアスガー・ファルハディ監督は、今や誰もが認める世界的な巨匠。最新作『英雄の証明』は、人間の倫理観を問うサスペンス劇。ファルハディ監督はそうした普遍的なテーマを追求するにあたって、今や世界中で絶大となった SNS やメディアの影響力に着目。英雄として持ち上げられ、一方で詐欺師と呼ばれる主人公ラヒムの振れ幅の大きな運命を通して、真実というものの曖昧さや、社会に潜む欲望とエゴを現代的な切り口であぶり出す。

[上映日程] 4/30～（休映：5/9～10）

誰にも、譲れない「真実」がある

イランでは、軽犯罪で収監された場合は、休暇を取って刑務所から外出することができるのだという。主人公ラヒムが、休みの 2 日間を過ごすために鉄格子を通り抜けて向かった先は、2500 年前のクセルクセス王の墳墓だ。切り立つ岩肌に掛けられた目もくらむほど高い梯子を登ると、そこでは義兄が働いている。遺跡の修復工事だ。

この作品の舞台シラズは数々の古代遺跡に囲まれていて、人々はこの地に息づく歴史や文化を感じながら生活している。ラヒムは結婚の約束をしている女性に会いに行く。二人は喜びに胸を弾ませている。というのも彼女は、最近たまたま金貨の入ったバッグを拾ったのだ。それを売れば、ラヒムは借金を返済でき出獄できるかもしれないというわけだ。それなのにラヒムは、さほど深く考えたふうもなく金貨を落とし主に返そうと決めてしまう。ところが、その彼の善行がメディアや SNS によって波紋を引き起こし、周囲を巻き込んで大きな事件へと発展していく。

思えば、人は誰もがそれぞれに複雑な過去を背負い、さまざまな現実に向き合っている。内側に抱えている多様な感情や考えのどの部分が表に出るかは、本人にも分からない。ラヒムの何気ない小さな嘘や、ふと口を衝いて出たひとことが、事の成り行きを予想外の方向へと歪めていく。その渦中の人々のスリリングな心理の移り変わりを、この作品は驚くほど緻密に描きだしている。そしてとことん困難な状況に追い込まれたとき、ラヒムは思わぬ行動に出た。自分にとっての真実を守るためだ。

今回同時に上映されるイラン映画『別離』『白い牛のバラッド』にも共通するのは、誇りを保つために葛藤する人の姿、そしてそれを黙って見つめる子供たちの視線だ。自分の誇りを守るために、しがらみを断ち切り、損得を振り捨てる。孤立を恐れぬあの強さは、どこから生まれるのだろうか。イランとそこに暮らす人々に俄然興味を掻き立てられる。

tamura shizue
田村志津枝

ノンフィクション作家。一方で大学時代から自主上映や映画制作などに関わってきた。1977 年にファスピンダーやヴェンダースなどのニュー・ジャーマン・シネマを日本に初めて輸入、上映。1983 年からホウシャオシエンやエドワード・ヤンなどの台湾ニューシネマ作品を日本に紹介し、その後の普及への道を開いた。

with『英雄の証明』

別離

はじまりは、愛するものを守るための些細な“嘘”だった——

離婚の危機を迎えた夫婦を軸に、両親をつなぎとめようとする娘や、彼らの問題に巻き込まれてしまうもうひとつの家族の物語が絡み合い、複雑な人間心理を描き出していく。ベルリン映画祭史上初の 3 冠、第 84 回アカデミー賞ではイラン映画史上初の外国語映画賞を受賞した。

[上映日程] 4/23～29（休映：4/25）
[鑑賞料金] 一般 ¥1,500 / 映劇特別会員 ¥1,000 / その他通常通り



そうだ、今日は映画館に行こう！

【うえだ子どもシネマクラブ】

学校に行きづらい、または行くのをやめてしまった子どもたちのための上映会【うえだ子どもシネマクラブ】。月2回の上映会のほか、水曜日と金曜日には映画館で過ごしていただくことができます。学校に行きづらい日は映画館へぜひお越しください！

- 4月11日（月）
10:00 ～ 『GUNDA/ グンダ』
13:00 ～ 『ロスバンド』
- 4月25日（月）
10:00 ～
『世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方（吹）』
13:00 ～ 『シング・ストリート未来へのうた』

こちらの上映会は登録制になっています。詳細は劇場窓口または、NPO アイダオ（080-4813-1110）までお問い合わせください。



musubisya popup store

贈り物と日用品を扱う雑貨店『ムスビ舎』。長く愛用できる日用品、人に地球にやさしいをテーマに商品をセレクトしています。モノだけではなく、癒しの時を贈る嗅覚反応分析やハンドケアなどを行う香り部門もはじめました。どうぞお気軽にお問い合わせください。

musubi.sya@gmail.com

大切な方への贈り物を選ぶときそれはきっとあたたかでやさしい時間。ありがとう、おめでとう暮らしのなかの伝えたい想いや言葉贈るを日常にキュッと結んで時々ほぐすてきなムスビがありますように

期間：4/2（土）～ 6/3（金）

ムスビ舎 LINE▶



「週末こども映画館」に来てくれた子どもたちへ映劇手帖をプレゼント！

中学生までの年代の子どもたちを対象とした上映企画「週末こども映画館」。この年代のうちに鑑賞して欲しい世界の名作映画を新旧問わず選定し、週末限定上映していく映劇オリジナルのプログラム。この4月から同企画にお越しのお子様全員に映劇手帖をプレゼントします。当館名物の「映劇はんこ」とともに、家族の思い出づくりにお役立てください。

そして4月はなんと対象作品が4作品（詳しくは本紙中面をご覧ください）！幼児から中学生まで幅広い年代のお子様に楽しんで頂ける作品がそろっています。週末のひと時をぜひお子様と一緒に劇場でお過ごしください。笑い声や泣き声といった子どもたちの感情表現もどんとこいです！

「週末こども映画館」

上映日程：週末の主に午前中
鑑賞料金：対象作品はお子様同伴の大人1名につき¥1,200（お子様は¥500）

*写真は定番のブルーとグリーン。ここにこの春、新色のパープルが仲間に加わりました。劇場窓口でご希望のカラーをお申し付けください。

上田映劇 × NABO「映劇書店」はじめます

上田映劇から歩いて5分、新刊・古本を扱うブックカフェ NABO（ネイボ）とコラボして、上田映劇ロビーにミニ書店が開店します。本のタイトル数はギュッとしばって、上田映劇・重澤珈琲・NABOのスタッフが「映劇書店」スタッフとしてセレクトした書籍をそれぞれコメント付きで紹介します。4月1日からのスタートで、季節ごとに本を入れ替えていく予定。読むことから世界がひらけていくような本をご用意してお待ちしております！

●映劇書店

場所：上田映劇ロビー
期間：4月1日（金）～無期限
※上映に合わせた本のセレクトのほか、3ヶ月にいちど本の入れ替えあり

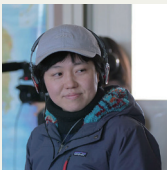
●NABO

上田市中央 2-14-31
営業日：金土日 12:00～18:00
古本・新刊の書籍販売、店内でお茶をのむことができます。本の買取もしています。
※写真は NABO の店内です。

EIGEKI COLUMN

第53回

思い出の街のはなし



「あばら家のはなし」と言うコラムを書いてから約3年経ったが、また引っ越すことになった。今回は、家が我慢ならなくなって引っ越すのではない。仕事の都合だ。引っ越し先は人生初の西のほう。

初めての土地へ行くのはわくわくするが、ずっと東京・埼玉・神奈川あたりをウロウロしてきた身としては、ついに関東を離れるのが少々寂しくもある。上京してまず初めに姉と2年間住んだ西荻窪のアパートは、湿気が凄まじい部屋で、冬でもお肌は保湿されたが、キッチン用品はことごとくカビに覆われ、パソコンは天に召された。またしょっちゅう家の外で猫が喧嘩をし、ウギャーと赤ん坊のような不気味な声が響いていた。しかしそんなこと全く気にならないほど初めての東京生活は楽しく、「ちょっと軽く、行くか」と言う感じで姉と深夜にカラオケに行ったり、吉祥寺のバウスシアターで真夜中の上映を見たりした。初めて自分で銀行口座を開いたのも西荻窪だし、初めて朝帰りののも西荻窪だった。

アパートから歩いて1分くらいのところにある「中華料理 21」という小さな中華料理屋さんで一時期アルバイトしていた。先日、引っ越し前の挨拶に訪れると、店長の欧さんは相変わらず優しく「慧子ちゃん良いところに来たね、今日は葱餅作ったよ」と歓迎してくれた。葱餅と瓶ビールと担々麺を頂きながら、ここで働いていたのも14年前ですね、と話して自分でびっくりした。

また来てね、うん、また来ます、と言い合って欧さんと別れ、西荻窪駅へ向かった。上京した日、西荻窪駅に降り立ってホームから階段を下ると、改札の向こうで姉が待っていてくれた光景を、昨日のこのように思い出せる。

tsuruoka keiko

鶴岡 慧子 映画監督

長野県上田市出身。当劇場理事。初長編作品『くじらのまち』が、PFF アワード 2012 においてグランプリ & ジェムストーン賞を W 受賞、その後世界各国の映画祭にて上映される。2015 年『過ぐる日のやまねこ』で劇場デビュー。最新作は西加奈子の同名小説が原作の『まく子』。信濃毎日新聞「シネマ魅どころ」に映画評を隔週連載中。

第35回

ちょっとひと息



先日、上田市サントミュージゼにてコンサート「Home coming」が無事開催致しました。念願の故郷でのコンサート。1部は、上田市在住の作家、滝沢きわこさんの民話「太郎山のつづじが赤いわけ」、宮沢賢治「銀河鉄道の夜」の2作を朗読。2部は、ミュージカル、宝塚、シャンソンなどを歌わせて頂きました。演出、美術は、劇団鎌ヶ谷アルトギルドの石井幸一さん、ゲストは、ミュージカル俳優の高原紳輔さん、青柳茉莉恵さんのピアノでお届け致しました。会場は、沢山の方々に足を運び頂き満員御礼。スタッフ、出演者一同気持ちは一つにして、大切な舞台の幕を開けることが出来ました。

今回は、遠方からも上田市の旅行を兼ねて観にいらしてくださいました方々も多く、上田の魅力を堪能しましたというお声を多数頂き本当に嬉しかったです。また、今回は文化庁子供文化芸術活動支援事業という事で、小学校から高校までの子供達 60 名あまりを無料招待させて頂きました。公演の後には、主催の「犀の角」さんによる、バックステージツアーを子供達が体験し、初めて見る舞台裏に大興奮していました。子供達は、どんなふう感じたのでしょうか。このコンサートで少しでも心が動いたら嬉しいです。

そして、このコンサートでの大切な準備も主催の「犀の角」の皆様、上田市の企業様、商店街の皆様、地元の友人らが一生懸命に協力して頂きました。貴重な時間を頂き、共に歩んで頂きました事に感謝の気持ちでいっぱいです。ほんの少しですが故郷に恩返しが出来たかな、と思っています。まだまだ動き続けます。むしろこれからかもしれません。まだまだ上田でやりたい事があります。

歩みを止めずに！

tsukikage hitomi

月影 瞳 元宝塚歌劇団・娘役トップスター

長野県上田市出身。上田市観光大使。当劇場理事。1990 年「ベルサイユのばら」で初舞台。入団 2 年目で新人公演、初ヒロインを演じる。1997 年「誠の群像」で星組トップ娘役となる。その後雪組に組替えし引き続きトップ娘役としてミュージカルやショーなどで活躍する。2002 年に「愛燃える /Rose Garden」で退団。退団後は舞台、コンサートや映画など、活躍の場を広げている。

vol.50

ピーよりディー 気持ちは $P \leq D$



監督志望の僕がプロデューサーになって、俳優部からの提案で作ったのが『THE 3 名様』だった。映画『ロッカーズ』の打ち上げで佐藤隆太、岡田義徳、塚本高史の三人が突然、スピリッツの誌面を見せながら僕にこう言った「この 3 名様、僕たちでやれないですか？」と。それから二年経った夏の日、佐藤隆太と月9のドラマで再会した。「まだやりたい」「もちろんです！」そんな会話をした直後、僕は原作の出版社にすぐにアポを取った。当時、ドラマ「木更津キャッツアイ」で人気絶頂の三人が、ゆるい感じの漫画の主人公をやると聞いた担当者は耳を疑っていた。それからドラマ「独身 3!」で出会った脚本家・福田雄一さんに監督をしないか？と持ちかけ、撮影に入ったのは約一年後だった。当時、DVD カルチャー全盛の時期で、テレビでも見れない、映画でもない、DVD ストレートと呼ばれる作品にすることで、いきなり大ヒット作品になった。発売日イベントをやった渋谷の HMV やタワーレコードでは売り切れが続出し、TSUTAYA ではレンタル版がいつ行っても借りられない。ある種のサブカル社会現象となった。深夜のファミレスでただ喋るだけのドラマが何故受けるのか？当時の僕は理解出来ないまま作り続けていた。全 13 タイトルで累計 33 万本以上を売り上げ、独立したばかりの自分にとっては本当に有難い作品となった。しかし、主演の三人と監督の福田雄一さんはこの作品で大人気になり、徐々にスケジュールが合わなくなっていった。2010 年 3 月発売のマキシシングる DVD を最後に新作は作れなくなった。その後、何度か再開を試みたがなかなかうまく行かなかった。そんな『THE 3 名様』が 12 年ぶりに復活する。しかも、キャストはあのままで。20 代だった三人はアラフォーになり、一体何をしているのか？原作の石原まこちん先生に問い合わせたら「変わっていないです」と言われ、一気に雲が晴れたように新作プロジェクトが動き出した。キャストは 12 年前と変わらず、時代は令和に変わったファミレスで再始動した『THE 3 名様』がこの 4 月 8 日（金）に映画として劇場公開されることになった。しかも今回は僕が監督させて貰っている。胸が高鳴るとはこのことだ！嬉しい！最高に嬉しい！まさか『ミッドナイトスワン』の次の映画が『THE 3 名様』になるなんて！（つづく）

moriya takeshi

森谷 雄 プロデューサー / 映画監督

愛知県生まれ。株式会社アットムービー代表。当劇場理事。「天体観測」(フジテレビ)、「ザ・クイズショウ」(日本テレビ)、「深夜食堂」(毎日放送)などのドラマをプロデュース。映画作品は『しあわせのパン』(三島有紀子監督)、『曇天に笑う』(本広克行監督)ほか多数。監督作品に『サムライフ』がある。最新作は『ミッドナイトスワン』(内田英治監督)。

MONTHLY LINE UP

いま、水俣を考える



©疾走プロダクション

水俣曼荼羅

〔2020年／日本／372分〕 監督：原一男

はじまりの海、おわらない世界

2004年10月15日、最高裁判所、関西訴訟。「国・熊本県の責任を認める」判決が下った。この勝利をきっかけに、原告団と支援者たちの裁判闘争はふたたび、熱を帯びる。「末端神経ではない。有機水銀が大脳皮質神経細胞に損傷を与えることが、原因だ」これまでの常識を覆す、あらたな水俣病像論が提出される。わずかな補償金で早急な解決を狙う、県と国。本当の救済を目指すのか、目先の金で引き下がるのか。原告団に動揺が走る。そして…熊本県、国を相手取った戦いは、あらたな局面を迎えることになる。

〔上映日程〕 4/9~22

(休映：4/11、18)

〔鑑賞料金〕

当日一律 ¥3,900

(各種割引対象外)

前売鑑賞券¥3,600

初日舞台挨拶あり

4/9(土)11時15分

の回の上映後、

原一男監督による

舞台挨拶を予定し

ています。



© 2020 MINAMATA FILM, LLC / © Larry Horricks

MINAMATAーミナマター

〔2020年／アメリカ／英語・日本語／115分〕
製作：ジョニー・デップ 監督：アンドリュー・レヴィ
原案：「写真集 水俣」W. ユージン・スミス、
アイリーン M. スミス (著) 出演：ジョニー・デップ、
真田広之、國村隼、美波、加瀬亮、浅野忠信、岩瀬晶子、
キャサリン・ジェンキンス、ビル・ナイ
音楽：坂本龍一

一枚の写真が世界を呼び覚ます

1971年、ニューヨーク。アメリカを代表する写真家の一人と称えられたユージン・スミスは、今では酒に溺れ荒んだ生活を送っていた。そんな時、アイリーンと名乗る女性から、熊本県水俣市にあるチッソ工場が海に流す有害物質によって苦しむ人々を撮影してほしいと頼まれる。水銀に冒され歩くことも話すことも出来ない子供たち、激化する抗議運動、それを力で押さえつける工場側。そんな光景に驚きながらも冷静にシャッターを切り続けるユージンだったが、ある事がきっかけで自身も危険な反撃にあう。追い詰められたユージンは、水俣病と共に生きる人々にある提案をし、彼自身の人生と世界を変える写真を撮る――。

〔上映日程〕 4/2~15 (休映：4/4、11)

〔鑑賞料金〕 一般¥1,500／その他通常通り



©ドキュメントアジア

標的

〔2021年／日本／99分〕 監督：西嶋真司

真実か。捏造か。

「捏造記者」の汚名を晴らす闘いが始まる。

元慰安婦の証言を報じた新聞記事をめぐる誹謗中傷や脅迫とその背景を取材し、日本ジャーナリスト会議賞を受賞したドキュメンタリー。1991年、朝日新聞大阪社会部記者の植村隆氏は、ある韓国女性がかつて女子挺身隊の名で戦場に連行され、旧日本軍の軍人を相手に性行為を強要されたと証言したことを報道するが、2014年ごろから「捏造記者」「売国奴」といった植村氏へのバッシングが強まる。標的にされた植村隆氏とその支援者の姿を追う。

〔上映日程〕 4/23~29 (休映：4/25)

初日舞台挨拶あり

4/23(土)10時からの回の上映後、本作品主人公/週刊金曜日発行人の植村隆氏による舞台挨拶を予定しています。



© NO MAN PRODUCTIONS LLC

主戦場

〔2018年／アメリカ／122分〕 監督・脚本・撮影・編集・ナレーション：ミキ・デザキ 出演：トニー・マラーノ aka テキサス親父、藤本俊一、山本優美子、杉田水脈、藤岡信勝、ケント・ギルバート、櫻井よしこ、吉見義明、戸塚悦朗、ユン・ミヒャン、イン・ミョンオク、バク・ユハ、フランク・ウィンテロ、渡辺美奈、エリック・マー、林博史、中野晃一、イ・ナヨン、フィリス・キム、キム・チャンロク、阿部浩二、俵義文、植村隆、中原道子、小林節、松本栄好、加瀬英明、他

ようこそ、「慰安婦問題」論争の渦中へ

日系アメリカ人映像作家ミキ・デザキが慰安婦問題をめぐる論争をさまざまな角度から検証、分析したドキュメンタリー。慰安婦問題について、デザキの胸をよぎるさまざまな疑問。慰安婦たちは性奴隷だったのか、本当に強制連行はあったのか、元慰安婦たちの証言はなぜブレるのか、日本政府の謝罪と法的責任とは……。この問題を検証すべく、日・米・韓の肯定派と否定派それぞれの人々に取材を敢行。さらにニュー映像や記事の検証を交え、この問題を検証していく。

〔上映日程〕 4/23~29 (休映：4/25)

〔鑑賞料金〕 一般 ¥1,500／その他通常通り



©2022 「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」製作委員会

ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～

〔2022年／日本／101分〕 監督・撮影・語り：信友直子

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道

両親の老老介護の様子を収めた『ぼけますから、よろしくお願ひします。』のその後を追ったドキュメンタリー。2018年、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症してしまう。父親は入院した妻に面会するために毎日1時間ほどかけて病院に通い、妻が帰ってきたときのために98歳にして体を鍛え始める。しかし、新型コロナウイルスの流行により面会が制限されてしまう。日本の高齢化社会の深刻な問題を含みながらも、愛情あふれる夫婦の姿が活写される。

〔上映日程〕 4/2~22 (休映：4/4、11、18)



©東海テレビ放送

人生フルーツ

〔2016年／日本／91分〕 ナレーション：樹木希林 プロデューサー：阿武野勝彦 監督：伏原健之

人生は、だんだん美しくなる。

愛知県にある高蔵寺ニュータウンで、雑木林に囲まれ野菜や果物を育て、ほぼ自給自足の生活を営む津端修一氏と妻の英子さん。以前は日本住宅公団に勤務していた津端氏は、同ニュータウンの設計を任せられ自然との共生を目指す、高度経済成長期の影響により完成したのは大規模で画一的な街だった。その後夫婦はこの地に住み、雑木林を育て始める。それから50年、ふたりはコツコツ、ゆっくりと時をためてきた。時を重ねてきた二人の暮らしを通し、日本人があきらめてしまった、本当の豊かさを見つめなおす。

〔上映日程〕 4/2~8 (休映：4/4)

〔鑑賞料金〕 一般 ¥1,500／その他通常通り

カトウシンスケ 主演作品特集！



(C)J&B30製作委員会

誰かの花

〔2021年／日本／115分〕 監督：奥田裕介 出演：カトウシンスケ、吉行和子、高橋長英、和田光沙、村上穂乃佳、篠原篤、太田琉星

誰かの想いと、悲劇と救い

鉄工所に勤務している孝秋は実家の団地を訪れるが、父の忠義は孝秋と数年前に死んだ孝秋の兄との区別がつかなくなっていた。ある日、団地のベランダから落ちた植木鉢が住民に直撃するという事故が起こる。心配した孝秋が実家に駆けつけると、ベランダの窓が開き、父の手袋に土がついていた。

〔上映日程〕 4/23~5/6 (休映：4/25)



初日舞台挨拶あり

4/23(土)14時50分

からの上映後、カトウ

シンスケさんと奥田裕介

監督による舞台挨拶を

予定しています。

上映初日の舞台挨拶付上映回にカトウシンスケさんから学生
の皆さんへチケットプレゼント（無料招待）！
鑑賞希望のお客様は劇場窓口にて学生証をご提示ください。



(C)「ケンとカズ」製作委員会

ケンとカズ

〔2016年／日本／96分〕 出演：カトウシンスケ、毎熊克哉、飯島珠奈、藤原季節、高野春樹、江原大介、杉山拓也 監督・脚本・編集：小路航史

ここから這い上がんだよ――

悪友であるケンとカズは、自動車修理工場を隠れみののとしながら覚醒剤の売買で金を稼いでいた。そんな中、ケンの恋人である早紀が妊娠。ケンはまっとうな人生を願うようになる。一方、カズは認知症の母を施設に入れるために金が必要なことを打ち明けられずいた。やがてカズは密売ルートを増やすため、敵対グループと手を組むという危険な行動に出る。これを最後の仕事にしようとしたケンだったが、元締めのカズに目をつけられ次第に追いつめられていく……。

〔上映日程〕 4/23~29 (休映：4/25)

〔鑑賞料金〕 一般¥1,500／映劇特別会員¥1,000

その他通常通り



©2021 リング・ワンダリング製作委員会

リング・ワンダリング

〔2021年／日本／103分〕 出演：笠松将、阿部純子、片岡礼子、品川徹、田中要次、安田顕、長谷川初範 監督：金子雅和

迷い込み、巡り会う

漫画家志望の草介は、不思議な娘ミドリとの出会いから、東京に眠る記憶を知る。過去と現在が織り交ざる、切な幻想的な物語。

漫画家を目指す草介は、絶滅したニホンオオカミを題材に漫画を描いているが、肝心のオオカミをうまく形にできず前に進めない。そんなある日、バイト先の工事現場で、逃げ出した犬を探す不思議な娘・ミドリと出会う。転倒しケガをしたミドリを、彼女の家族が営む写真館まで送り届けるが、そこはいつも見る東京の風景とは違って……。



〔上映日程〕 4/16~29

(休映：4/18、25)

初日舞台挨拶あり

4/16(土)15時15分からの回の上映後、

金子雅和監督による舞台挨拶を予定し

ています。



(c)Genuine Light Pictures

春原さんのうた

〔2021年／日本／120分〕 脚本・監督：杉田協士 原作短歌：「転居先不明の判を見つめつつ春原さんの吹くリコーダー」（ちくま文庫『春原さんのリコーダー』より） 出演：荒木知佳、新部聖子、金子岳憲、伊東沙保、ほか

第32回マルセイユ国際映画祭

グランプリ・俳優賞・観客賞 受賞

世界各地の国際映画祭で注目を浴びつづける珠玉作

美術館での仕事を辞めてカフェでのアルバイトを始めた沙知（24）は常連客から勧められたアパートの部屋に引越しをする。そこでの新しい生活を始めた沙知だったが、心にはもう会うことの叶わないパートナーの姿が残っている。

〔上映日程〕 4/30~5/13 (休映：5/9~10)



アフタートークあり

5/1(日)13時50分

の回の上映後、杉田協

士監督と、高橋久美子

（作家・詩人）さんによ

るアフタートークを予

定しています。

COMING
SOON

5/7～『リンダ・ロンシュタット サウンド・オブ・マイ・ヴォイス』『国境の夜想曲』『夕方のおともだち』『ONODA 一万夜を越えて』『ハイジ アルプスの物語』（吹替版）、
5/14～『親愛なる同志たちへ』『湖のランスロ』『たぶん悪魔が』『GAGARINE／ガガーリン』、5/21～『スージー Q』『ふたつの部屋、ふたりの暮らし』『林檎とボラロイド』、5/28～『勝手にしやがれ』『気狂いピエロ』、6/4～『ニトラム NITRAM』、
6/11～『愛なのに』、6/18～『猫は逃げた』『テレビで会えない芸人』、
(順次)『牛久』『金の糸』『アネット』『見えるもの、その先に ヒルマ・アフ・クリントの世界』『杜人 環境再生医 矢野智徳の挑戦』『山歌』『アンラッキー・セックスまたはイカれたボルノ』『インフル病みのペトロフ家』『フェルナンド・ポテロ 豊かな人生』『チロンヌバカムイ イオマンテ』『パティシエさんとお嬢さん』.....and more



白い牛のバラッド

[2020年/イラン・フランス/ペルシア語/105分] 監督:ベタシュ・サナイハ、マリヤム・モガッダム 出演:マリヤム・モガッダム、アリレザ・サニファル、プーリア・ラヒミサム

男はなぜ、私の前に現れたのか

シングルマザーのミナは、テヘランの牛乳工場で働きながら聴覚障害のある娘ビタを育てている。ある日、裁判所に呼び出された彼女は、1年前に殺人罪で処刑された夫のババクが無実だったと告げられショックを受ける。裁判所に通い、死刑宣告をした担当判事に謝罪を求め、ミナは夫の友人だと名乗る男性レザの訪問を受ける――。

[上映日程] 4/23~5/6 (休映:4/25)



©1967 STUDIOCANAL FILMS LTD.

夜空に星のように

[1967年/イギリス/102分] 監督・脚本:ケン・ローチ 原作・脚本:ネル・ダン 音楽:ドノヴァン 出演:テレンス・スタンプ、キャロル・ホワイ、ジョン・ピンドン、クイーニ・ワッツ、ケイト・ウィリアムス

彼は、私のために、花束を盗んでくれた。

ジョイは、泥棒稼業で生計を立てているトムと成り行きで結婚し妊娠、出産する。ところが、トムは赤ん坊に無関心ですぐ彼女に手をあげる始末。ある日、トムが逮捕され、ジョイは叔母の家に厄介に。そこに夫の仲間だったデイヴが訪ねてくる。やがて彼女は優しいデイヴに惹かれ幸せな日々を送るが、彼もまた逮捕されてしまう。

[上映日程] 4/9~15 (休映:4/11)



CITY OF JOY © 1992 - LIGHTMOTIVE LIMITED - PRICEL.

シティ・オブ・ジョイ

4K デジタル
リマスター版

[1992年/フランス・イギリス/英語/135分] 監督:ローランド・ジョフィ 原作:ドミニク・ラビエール『歓喜の街カルカッタ』 音楽:エンニオ・モリコーネ 出演:パトリック・スウェイジ、ポーリン・コリンズ、オム・プリ、シャバナ・アズミ、アイーシャー・ダルカル、アート・マリク

“歓喜”の魂が交錯する――。

ひとりの少女の命を救えなかったことで自らの無力さに打ちひしがれたアメリカ人の医師マックスは、救いを求めてインドのカルカッタを訪れる。「歓喜の街」と呼ばれるスラム街で、車引きのハザリ一家や街の診療所を営む白人女性ジョアンと知り合ったマックスは、成り行きから診療所を手伝うようになり、懸命に生きる街の人々との触れ合いを通じて、再び人生の意義を見だしていく。

[上映日程] 4/9~22 (休映:4/11、18)

アピチャップン・イン・ザ・ウッズ2022



[上映日程]

4/30~5/13

(休映:5/9)

[鑑賞料金]

一般¥1,500

映劇特別会員¥1,000

その他通常通り

音響と映像に覚醒する

カンヌ国際映画祭最高賞受賞。個展「亡霊」開催。「フィーバー・ルーム」上演。そして今年、コロンビアで撮影した新作『MEMORIA メモリア』が公開されるアピチャップン・ウィーラセタクン。本特集ではタイ時代の代表作を特集。故郷タイ東北部の森に覚醒された音と映像が映画を拡張させていくアピチャップンの才能をあらためて全身で感じてください。



©Kick the Machine Films

真昼の不思議な物体

[2000年/タイ/モノクロ/35mm/83分]

映画の常識を軽々と超えた

記念すべきデビュー長編

タイ北部の村で行商人の女性が、撮影クルーに促され、一つの架空の物語を語り始める。その続きを象徴する少年たち、伝統演劇の劇団員たちなど、様々な人々がリレー形式で即興的に語り継ぎ、物語は二転、三転しながら思わぬ方向に進んでいく…。この作家の現在につながる類まれな創造性が全編を通して発揮されている重要作。



©Kick the Machine Films

ブンミおじさんの森

[2010年/イギリス・タイ・ドイツ・フランス・スペイン/114分]

カンヌ国際映画祭パルム・ドール受賞

の不朽の名作。

腎臓の病に冒され、死を間近にしたブンミは、妻の妹ジェンをタイ東北部の自分の農園に呼び寄せる。そこに19年前に亡くなった妻が現れ、数年前に行方不明になった息子も姿を変えて現れる。やがて、ブンミは愛するものたちとともに森に入っていく…。美しく斬新なイマジネーションで世界に驚きを与えた名作。



©2006 Kick the Machine Films

世紀の光

[2006年/タイ・フランス・オーストリア/105分]

2パート構成の到達点。自ら

「もっとも幸福な映画」と呼ぶ必見作。

アピチャップンのアート作品に多くみられる2パート構成の作品。前半は地方の緑豊かな病院、後半は近代的な白い病院が舞台。登場人物の多くも重なり、医師の恋の芽生えなどのエピソードは2つのパートで反復される。ファンの間でも特に人気の高い必見の作品。



©Cinema Cooks, ©Mankind Cinemas, ©Symmetry Cinemas

光りの墓

[2015年/タイ・イギリス・フランス・ドイツ・マレーシア/122分]

「記憶」というテーマの探求。

タイ時代の集大成。

タイで撮影された最後の長編映画。タイ東北部の町。かつて学校だった病院。原因不明の「眠り病」にかかった兵士たち。ある日、病院を訪れたジェンは前世や過去の記憶を見る力を持った若い女性ケンと知り合い、眠り続ける兵士イットの面倒を見始める…。怒りや悲しみを色濃くしながらも、ユーモアと優しさが胸を打つ感動作。

アピチャップン研究家・中村紀彦さんによる
無料オンラインレクチャー開催決定！

日時：4/3（日）19:00～21:00

ZOOMでのLIVE配信＋後日アーカイブ配信を予定
参加費：無料 申し込みはこちら▶



4月の「週末こども映画館」対象作品



FILMBIN AS © 2018 ALLE RETTIGHETER FORBEHOLDT

ロスバンド

[2018年/ノルウェー・スウェーデン/ノルウェー語・スウェーデン語/94分] PG-12 監督:クリスティアン・ロー 出演:ターゲ・ホグネス、ヤコブ・ディールド、ティリル・マリエ・ホイスタ・バルゲル、ヨナス・ホフ・オフテブロー 他

ノルウェー発、音楽ロードムービー！

両親の不仲に心を痛めるドラムのグリムと、思い込みが激しい音痴のギター兼ボーカルのアクセルのバンド「ロスバンド・イモターレ」。ノルウェー・ロック大会に出場するため、9歳のチェロ少女ティルダと、近所の名ドライバー、マッセンを伴って、北部の開催地トロンソを目指す――。

[上映日程] 4/16~5/6 (休映:4/18、25)

「週末こども映画館」対象作品につき、お子様同伴の大人1名1,200円／その他通常通り



©2015 Cosmo Films Limited. All Rights Reserved

シング・ストリート

未来へのうた

[2016年/アイルランド=イギリス=アメリカ/106分] PG12 監督・脚本:ジョン・カーニー 出演:フェルディ・ウォルシュ・ピーロ、ルーシー・ポイントン、ジャック・レイナー 主題歌:アダム・レヴィーン (MAROON5)

君の夢は、僕の夢になった。

両親の離婚やいじめで暗い日々を過ごすコナーは、音楽好きな兄と一緒にミュージックビデオを見ることが唯一の楽しみという14歳。ある日、ラフィナを見掛け瞬時に恋に落ちた彼は、思わず「僕のバンドのPVに出ない？」と口走ってしまう。慌ててバンドを組んだコナーは彼女を振り向かせようと、クールなPVを撮るため音楽活動に奔走する。

[上映日程] 4/16~29 (休映:4/18、25)

●一般¥1,500／映劇特別会員¥1,000／その他通常通り●本作は特別興行作品につき、年パス・回数券・福利厚生券、招待券、MTAチケットは利用できません。



(c)SHIMAFILMS

麻希のいる世界

[2022年/日本/89分] 出演:新谷ゆづみ、日高麻鈴、窪塚愛流、鎌田らいい樹、八木優希、大橋律、松浦祐也、青山倫子、井浦新 監督・脚本:塩田明彦 劇中歌:「排水管」(作詞・作曲:向井秀徳)、「ざーざー雨」(作詞・作曲:向井秀徳)

世界のすべてを敵にまわしても

君さえいれば それでいい

由希は持病を抱えており、彼女に求められることはただ生きていることだけだった。ある日、由希は海岸で麻希と出会う。麻希は周りから孤立していたが、彼女の勝気な態度は由希の心よりどころとなる。そして、麻希が口ずさんだ歌声を聴いた由希はバンドを組もうと提案。由希を慕う祐介は二人の関係に嫉妬しながらも、やがて協力するようになる。

[上映日程] 4/2~15 (休映:4/4、11)



©嵯島

戦慄せしめよ

[2021年/日本/89分] 監督・脚本:豊田利晃 音楽:日野浩志郎 演奏:太鼓芸能集団 鼓童 出演:渡川清彦

すべては叩くという行為からはじまった

佐渡島を拠点に日本の伝統芸能を世界に発信し続け、今年創立40周年を迎えた太鼓芸能集団 鼓童の初の主演映画。鼓童メンバーから届いたメールをきっかけに、goat, YPY, GEIST等のマルチな活動で知られる音楽家の日野浩志郎が、延べ1ヶ月に及ぶ鼓童村での滞在制作で書き下ろした89分の楽曲群を、鬼才・豊田利晃が全編佐渡島で撮影、映像化した、震撼音楽映画。

[上映日程] 4/30~5/6



©Veit Helmer Film-produktion

世界でいちばんのイチゴミルクの作り方

吹替版

[2014年/ドイツ/日本語/83分] 製作・共同脚本・監督:ファイト・ヘルマー

子どもはみんな問題児。

世界で50以上の子供映画祭で受賞した、やんちゃな4歳児たちが騒動を巻き起こすキッズ・ムービー。一風変わった高齢者たちが厄介払いで老人ホームに入れられてしまい、遊び相手を奪われた子供たちが彼らを救い出そうと、賢いアカハナグマと一緒に奮闘する。

[上映日程] 4/2~3、16、23~24

●お子様同伴の大人1名1,200円／一般¥1,500／映劇特別会員一律¥1,000／その他通常通り●本作は特別興行作品につき、年パス・回数券・福利厚生券、招待券、MTAチケットは利用できません。



©2020 Sant & Usant Productions. All rights reserved.

GUNDA／グンダ

[2020年/アメリカ・ノルウェー/93分] 監督:ヴィクトル・コサコフスキ 脚本:エグゼクティブ・プロデューサー:ホアキン・フェニックス

無限の宇宙がすぐそこにある

ある農場で暮らす母豚グンダ。生まれたばかりの子豚たちが、必死に立ち上がり、乳を求める。一本脚で力強く地面を踏み締める鶏。大地を駆け抜ける牛の群れ……。その深遠なる世界には、ナレーションや音楽は一切ない。研ぎ澄まされたモノクロームの映像は、本質に宿る美に迫り、驚異的なカメラワークは躍動感あふれる生命の鼓動を捉える。

[上映日程] 4/9~22 (休映:4/11、17~18)

「週末こども映画館」対象作品につき、お子様同伴の大人1名1,200円／その他通常通り



©まほろばスタジオ.All Rights Reserved.

夢みる小学校

[2021年/日本/91分] 監督・撮影・編集:オオタヴィン ナレーション:吉岡秀隆 エンディング曲:ザ・ブルーハーツ「夢」 出演:堀真一郎(きのくに子どもの村学園学園長)、福田弘彦(伊那市立伊那小学校校長)、西郷孝彦(桜丘中学校前校長)、茂木健一郎(脳科学者)、尾木直樹(教育評論家)、辻信一(文化人類学者)、高橋源一郎(作家)

おとなも子どもも、こんな学校に行きたかった！

テストや宿題、先生が存在せず、「自己決定・個性化・体験学習」を重視する学校「きのくに子どもの村学園」を取り上げたドキュメンタリー。主に「南アルプス子どもの村小学校」での学校の様子や生徒の活動を映し出す。

[上映日程] 4/30~5/13 (休映:5/9~10)

「週末こども映画館」対象作品につき、お子様同伴の大人1名1,200円／その他通常通り



© Aichholzer Film 2020

オーストリアからオーストラリアへ ふたりの自転車大冒険

[2020年/オーストリア/ドイツ語/88分] 監督・脚本・撮影・編集:アンドレアス・ブチウマンとドミニク・ボヒス

冒険心を忘れない全ての人へ――。

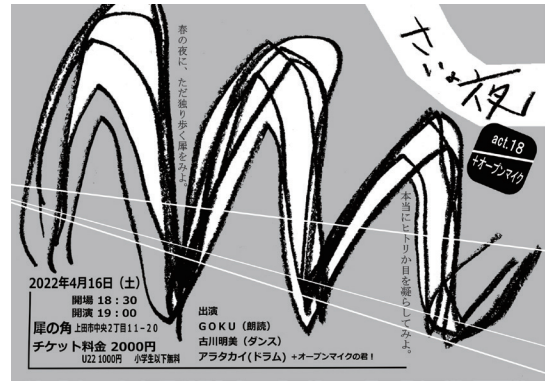
アンドレアスとドミニクは、ドローンと4Kカメラを積んだ自転車で、オーストリアからオーストラリアを目指す。ロシア、カザフスタン、中国、パキスタン、インドなどを横断しながら、最終目的地のオーストラリアのブリスベンに向かう。だが、水や食料の枯渇、灼熱、日射病など、様々な困難が待ち受けていた。

[上映日程] 4/23~29 (休映:4/25)



ライブ 犀の夜 act.18 + オープンマイク

春の夜に、ただ独り歩く犀をみよ。本当にヒトリか目を凝らしてみよ。



犀の角で定期開催される、ただ独りでステージに立つ者たちの宴『犀の夜』。この企画はソロで活動するアーティスト「犀」たちによるすべての個人に捧げるオムニバスイベントです。18回目を迎える今回は、朗読、ダンス、ドラムの3人が各々30分のステージを繰り広げます。3人のパフォーマンスのあとは恒例のオープンマイクも！独り6分×5組で、会場にいる皆さんから出演エントリーを募ります。アナタもぜひ！

日時：4月16日（土）
18時30分開場
19時開演
チケット料金：一般2,000円
U-22 1,000円
小学生以下 無料



チラシイラスト：ささきりょうた
チラシデザイン：GOKU
主催：GOKU、（一社）シアター&アーツうえだ

今回出演する犀たち



GOKU
かくことと、よむこと
で進む四輪駆動車。
詩人を名乗ったり
朗読家を名乗ったり
猫を愛でたり
旅をしたり。



古川明美
幼い頃から“超”がつくほどの運動音痴で、体育の授業が世界で一番キライでした。大人になってからダンスに出会い、見える世界が変わる。



アラタカイ
佐久市三鬼太鼓の
青鬼ドラマー



オープンマイク
当日エントリー制（先着順）、独り6分×5組。エントリーは場内受付でやります！スタッフまでお声がけください。

第六感劇場 太郎山及び虚空蔵山編

つつじ 躑躅忌

舞台は太郎山。客席はあなたが今いる場所。
コロナ禍で生まれた上演形式「第六感劇場」による
悲運な物語の主人公の慰霊祭、再び。

昨年に続き、太郎山にまつわる民話として名高い「つつじのむすめ」の主人公を弔う慰霊祭をつつじの花が咲く5月に本年も執り行います。
むすめに扮した俳優が、実際に虚空蔵山から太郎山を駆け、男の家で餅を振る舞います。犀の角でリアルにむすめを待つもよし、第六感を駆使して自宅から感じるもよし。すべての人に捧げる鎮魂の儀式にどうぞご参列ください。



日時：5月7日（土）夕暮れ～未明
会場：犀の角ならび上田市内、虚空蔵山～太郎山
出演：寂光根隅的父、GOKU、小野秀、大沢夏海 他



犀の角Facebook

SAINOTSUNO COLUMN

今年は、作家島崎藤村の生誕 150 周年に当たる。ご存知のとおり、犀の角では昨年 9 月中旬に『Before the Dawn 夜明け前 第一部』を百景社との協働で上演した。文庫本で4冊という長大な作品でもあるため、目下、今年一年をかけて第二部の戯曲化を目指している。

小諸に住みながら、私はこれまでほとんど藤村の作品に触れる機会のないまま過ごして来た。しかし、前述の舞台に触れたことからこの藤村晩年の代表作を一気に読了、この大作の持つ奥深い魅力に引き込まれ、学生時代以来のテキスト精読が喜びとなりつつある。

作品の第一部が昭和7(1932)年、第二部が昭和10(1935)年に、新潮社から出版された。舞台としては、昭和9(1934)年に第一部が、昭和11(1936)年に第二部が、いずれも新協劇団（脚本村山知義）により上演され、新劇史上の神話となった。村山自身が、主人公青山半蔵の置かれた立場をマルクス主義の『階級闘争』という観点から描いたと自ら述べている。太平洋戦争へと向かう危機的な時代背景の中、当時の観客たちはどのような思いを抱いてこの作品に触れていたのだろうか？

そして、今、ロシアとウクライナの戦争が泥沼化する只中（3月15日夜）で、私たちがこの歴史への問いを孕んだ大作と向き合うことには、どのような意味があるのだろうか？

第二部で描かれるのは、『御一新』に厚い信頼を寄せた果てに裏切られ、社会がどの方向へと向かおうとしているのかを全く見通し得ない深い絶望の内に正気を失ってゆく主人公の後半生である。令和4(2022)年の現在、『夜明け前』

をトラウマ・インフォームド（トラウマがあるかも知れない）という視点から読み解いてみてはどうだろうか？

ここで、注目してよいのは、劇場としての犀の角が、ちょうど半蔵が地域の子どもたちを集めて寺子屋のような学びの場を創ったように、『のきした』や『やどかりハウス』などの営みにかかわることによって上田市の真ん中に或る確かな磁場を生成しつつある事実だ。

自ら“住職”と任ずる荒井代表は、『器の外へと皮膜を超えて沁み出す働き』として劇場を捉える。「上田街中演劇祭」の命名にもそれは明らかだが、今回も2月17日（旧暦の藤村の誕生日）を皮切りに、コロナ禍が産み落とした「一坪半劇場」で俳優による『夜明け前』全編の朗読を脚本化と相俟って貫徹せんとする野望に火が付いた。

これから、正しく「夜明け前」と化した私たちの日常が、藤村の描き出した『夜明け前』とがっぷり四つに組み合うことになるだろう。いや、すでにそれは始まっている。

宮尾 彰 Akira Miyao

『夜明け前・第二部』ドラマトゥルク／小諸市在住。大学でロシア文学を学ぶ。令和元(2019)年5月犀の角にて三春湯普鎮（ミハイル・パフチン）の名で『令和のチェーホフ』を語る。卒業旅行で訪れた古都キエフの運命を深く憂慮する。

藤村プロジェクト
Facebookページ↓



写真：寺下雅二

募集 一緒に薪割りしませんか？

毎年恒例！冬の薪ストーブのための薪割りをする季節になってきました。犀の角スタッフと一緒に薪割りをしてくれるボランティアメンバーを募集します。爽やかな森林の中で体を動かしましょう！

実施予定日：5月14日（土）～15日（日）

＊お弁当・おやつはこちらでご用意します。
＊時間などの詳細は犀の角までお問い合わせください！

チケット及びお問い合わせ

犀の角 / シアター&アーツうえだ

〒386-0012 長野県上田市中央2丁目11-20
TEL：0268-71-5221 MAIL：info@sainotsuno.org
営業時間：7:30~10:00 / 16:00~21:30 月曜定休



ARTS & CARES

NPO 法人リベルテ

NPO 法人リベルテは「何気ない自由」が生まれる表現と居場所づくりを障害のある人たちとともにを行っています。リベルテ T シャツ 2022 予約受付中！詳しくはリベルテのウェブサイトをご覧ください！

NPO 法人リベルテ
<https://npo-liberte.org>
TEL 0268-75-7883

ART IS NOT TOOL, THIS IS LIFE.

リベルテから「世界」をながめるコラム

ちくわが うらわら

その22 リベルテのTシャツ'22

2年ぶりにリベルテTシャツを夏に向けて制作します！今回は4デザイン8種類を販売。デザイン原画は Kogane Green Yuta さん、YUKI さん、Mariko さん、杉沢義光さん、4名のイラスト。デザインは Seico Aoyagi さんをお願いしています！今回、そんな原画を作成したメンバーのコメントを紹介＜Yuta Kogane Green＞少し恥ずかしかったり、照れくささもあったけど、楽しみだなという思いで作りました。好きな時に楽しい思いで着てほしいです。宝石や鉱石が好きな方に購入してほしいです。＜YUKI＞ コロナかなので…早くおさまって欲しいという想いでかきました。心、体きずついている人もいますので、そういう人に買ってほしいです！それから、しあわせな気持ちになってほしいです。＜Mariko＞いつもポストカードに各県の市からパソコンのその県の市の一枚を選んで書いています。それが今回、中から栃木県の佐野市のカードが選ばれて嬉しいです。そして T シャツができていい季節になったら佐野市へ行く予定が立ちました。この夏に「いもフライ」のTシャツを着て佐野市へ行ってラーメンを食べたりするのが楽しみです。皆さん「いもフライ」じゃないですが、なかなかいいTシャツになっていると思います。あなたも旅心を持って下さい。＜杉沢義光＞自分の絵がTシャツになって感無量だと思います。入院前の自分自身に戻りたい。・・・Tシャツお楽しみに！！

タイトル・S.S.G(リベルテ) 文・武槍和貴(リベルテ)

一番近くで遠い世界へ「路地の開き」への巻

特典で制作している瓶型プラ版ブローチ

SHOP

カンパーニュなど自家製酵母を使ったハード系のパン、食パンなど微量ドライイーストで長時間低温発酵させたソフトなパン、クッキーやスコーンなどの焼き菓子のお店です。自家製酵母は有機米を使用した米麹から起こし、小麦は長野県産を始めとした国産小麦を、また、砂糖は粗糖、塩はグラント塩、その他の材料もできるだけ国産オーガニックのものを使っています。なかでも、自家製の醤油や味噌を使った「お醤油クッキー」「みそとくるみのパン」の懐かしい味わいが評判。



日なた堂ベーカリー

住 所：長野県上田市小泉 1182-2
営業時間：火・土曜日 11:00～15:00
TEL：0268-84-0241



BOOK

何百キロも、何千キロも、何万キロも、人はなぜわざわざ重い荷物を背負って歩いたり自転車に乗って移動をしたりするのでしょうか。好奇心や情熱に火が灯って、そんなシンプルな理由で旅に出るだけ。でもその一步一步が、一漕ぎ一漕ぎがまさに旅であり、道中の出会いや別れ、美しいと感じる景色や心弾む時間ばかりでなく、頭を抱えてしまうようなハプニングでさえ、人生の大切なページとなりうることを教えてください。

「ロングトレイルという冒険」

加藤則芳／技術評論社



書麓 アルプ

山や自然にまつわる本をよろこんで買取します。今年の夏も山小屋で過ごす予定です。

映画『未来の食卓』 [2008年／フランス／112分]

私、淳二が居酒屋チェーンで店長として働きながら色々と食の情報を集めているときに、この映画に出会いました。フランスの小さな村で学校給食を全てオーガニックにするという実際の取り組みをまとめたドキュメンタリー映画です。当時は未婚でしたが、「いつか自分に子供ができたときには安全でおいしい食べものを口にしてもらいたい」と強く心に刻みました。(水谷淳二・未来)

スタッフおすすめ

信州エコサービス

猫の手 一般廃棄物収集運搬業許可 1081
長野県公安委員会 古物商許可 481101400014

おすすめプラン

●軽トラック1台丸ごと積み放題プラン
9,800円～最大25,000円まで

●軽トラック2台丸ごと積み放題プラン
最大40,000円まで

●2tトラック1台丸ごと積み放題プラン
最大60,000円まで

シニアにやさしい
シニアに特化したサービス
10%off

女性にやさしい
女性スタッフが対応
同行いたします

広告

ホームページで
なんでもお気軽に
ご相談ください！
お問い合わせフォームはこちら

0268-43-3050

〒386-0406 長野県上田市下丸子325 FAX 0268-43-3050
【営業時間】8:00～20:00(日曜・祝日・年末年始も対応)
【HP】<https://www.shinsyu-eco-service.com/>
【定休日】不定休

ワクワクする秘密基地をつくりませんか？

自分だけの空間で過ごすひととき

●書斎 ●ワークスペース
●工作室 ●オーディオルーム
●コレクションルーム ●ツリーハウス
●茶室※ ●小さなお店
●ガーデンハウス ●ミニオフィス
●アトリエ ●ギャラリー
●ガレージ ●その他…いっぱい

●建物の大きさ10㎡以下は申請の必要がありません
●ご自身で作業したい方へのサポートも行っています
●既存の建物でもコンバージョン、リノベーションできます

※裏千家でお世話になっています

0268-26-7911
せい工務店

〒386-1106
上田市小泉2355



レイトショー



映劇おやつの日



週末こども映画館



ファーストデイ



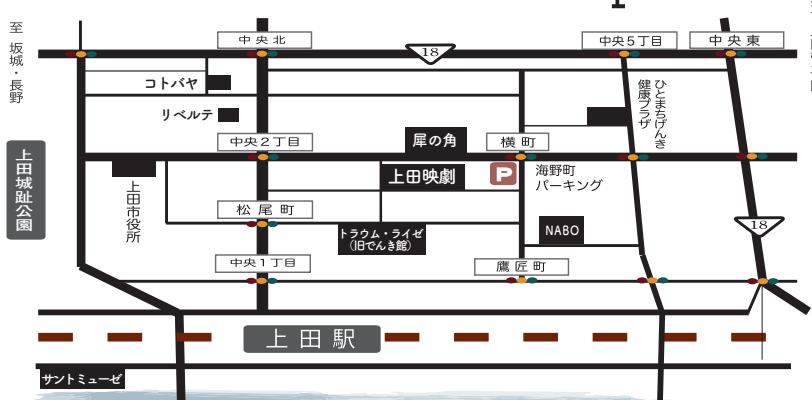
上映最終日



映劇休館日

4/2 (土)		3 (日)		4 (月)		5 (火)		6 (水)		7 (木)		8 (金)	
上田映劇	ぼけますから、よろしくお願いします。	9:30 - 11:11	Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日	ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～				9:30 - 11:11					
	人生フルーツ	11:25 - 12:56		人生フルーツ				11:25 - 12:56					
	ぼけますから、よろしくお願いします。	13:10 - 14:51		ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～				13:10 - 14:51					
	麻希のいる世界	15:05 - 16:34		麻希のいる世界				15:05 - 16:34					
	さよならくちびる	16:50 - 18:46		さよならくちびる				16:50 - 18:46					
	麻希のいる世界	★19:00 - 20:29		麻希のいる世界				★19:00 - 20:29					
	世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方 (吹)	10:15 - 11:38		MINAMATA—ミナマター				10:00 - 11:55					
トラウム・ライゼ	MINAMATA—ミナマター	11:50 - 13:45		選ばなかったみち				12:05 - 13:31					
	グレート・インディアン・キッチン	13:55 - 15:35		グレート・インディアン・キッチン				13:40 - 15:20					
	選ばなかったみち	15:45 - 17:11		ただ悪より救いたまえ				15:30 - 17:18					
	ただ悪より救いたまえ	17:20 - 19:08		グレート・インディアン・キッチン				17:30 - 19:10					
	人生フルーツ	★19:20 - 20:51		人生フルーツ				★19:20 - 20:51					
9 (土)		10 (日)		11 (月)		12 (火)		13 (水)		14 (木)		15 (金) 定期上映再開5周年	
上田映劇	MINAMATA 9:00-10:55	MINAMATA 9:00 - 10:55	うえだ子どもシネマクラブ	ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～				8:55 - 10:36					
	水俣曼茶羅 11:15-17:56 原一男監督 舞台挨拶	水俣曼茶羅 11:10-17:51		GUNDA/ グンダ				10:50 - 12:23					
	夜空に星のあるように★19:10-20:52	夜空に星のあるように18:05-19:47		ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～				12:40 - 14:21					
トラウム・ライゼ	ぼけますから、よろしくお願いします。	8:55 - 10:36		夜空に星のあるように				14:35 - 16:17					
	GUNDA/ グンダ	10:45 - 12:18	GUNDA/ グンダ 10:00～11:38	シティ・オブ・ジョイ 4K デジタル・リマスター版				16:30 - 18:45					
	ぼけますから、よろしくお願いします。	12:30 - 14:11	ロスバンド 13:00～14:34	麻希のいる世界				★19:00 - 20:29					
	シティ・オブ・ジョイ	14:20 - 16:35		MINAMATA—ミナマター				9:00 - 10:55					
	麻希のいる世界	16:45 - 18:14		水俣曼茶羅				11:05 - 17:46					
GUNDA/ グンダ		18:25 - 19:58		GUNDA/ グンダ				17:55 - 19:28					
16 (土)		17 (日)		18 (月)		19 (火)		20 (水)		21 (木)		22 (金)	
上田映劇	世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方 (吹) 9:35-10:58	ロスバンド 10:25-11:59	Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日	ぼけますから、よろしくお願いします。9:00 - 10:41				ぼけますから、よろしくお願いします。8:45 - 10:26		ぼけますから、よろしくお願いします。9:00 - 10:41			
	映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 11:10-13:08	シング・ストリート 12:10-13:56		リング・ワンダリング 10:55 - 12:38				映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 10:40 - 12:38 藤元明緒監督 舞台挨拶		リング・ワンダリング 10:55 - 12:38			
	GUNDA/ グンダ 13:20-14:53	2022 春の陣 寄席		シティ・オブ・ジョイ 12:55 - 15:10				リング・ワンダリング 13:30 - 15:13		シティ・オブ・ジョイ 12:55 - 15:10			
	リング・ワンダリング 15:15-16:58 金子雅和監督 舞台挨拶	リング・ワンダリング 17:15-18:58		GUNDA/ グンダ 15:25 - 16:58				リング・ワンダリング 13:30 - 15:13		GUNDA/ グンダ 15:25 - 16:58			
	ロスバンド 17:50-19:24	映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 ★19:15-21:13		ロスバンド 17:15 - 18:49				GUNDA/ グンダ 15:25 - 16:58		ロスバンド 17:15 - 18:49			
トラウム・ライゼ	シング・ストリート★19:35-21:21			シング・ストリート 未来へのうた★19:05 - 20:51				ロスバンド 17:15 - 18:49		シング・ストリート★19:05 - 20:51			
	ぼけますから、よろしくお願いします。	9:00 - 10:41		水俣曼茶羅 9:30 - 16:11				シング・ストリート★19:05 - 20:51		水俣曼茶羅 9:30 - 16:11			
	水俣曼茶羅 10:50-17:31			映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 16:20 - 18:18				水俣曼茶羅 9:30 - 16:11		映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 16:20 - 18:18			
シティ・オブ・ジョイ 17:40-19:55				リング・ワンダリング 18:30 - 20:13				シティ・オブ・ジョイ 16:20 - 18:35		映画を観て、ミャンマーを知る Vol.2 16:20 - 18:18			
								リング・ワンダリング 18:45 - 20:28		リング・ワンダリング 18:30 - 20:13			
23 (土)		24 (日)		25 (月)		26 (火)		27 (水)		28 (木)		29 (金)	
上田映劇	世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方 (吹) 9:40-11:03	世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方 (吹) 9:45-11:08	うえだ子どもシネマクラブ	白い牛のバラッド				9:00-10:45		白い牛のバラッド 9:25-11:10			
	オーストラリアからオーストラリアへ 11:15-12:43	オーストラリアからオーストラリアへ 11:20-12:48		別離				10:55-12:58		別離 11:25-13:28			
	ケンとカズ 13:00-14:36	ロスバンド 13:05-14:39		白い牛のバラッド				13:10-14:55					
	誰かの花 14:50-16:45 カトウシンスケ × 奥田裕介監督 舞台挨拶	シング・ストリート 14:50-16:36		ロスバンド				15:10-16:44		貸 館			
	ロスバンド 17:50-19:24	誰かの花 16:50-18:45		シング・ストリート 未来へのうた				17:00-18:46		ロスバンド 17:05-18:39			
	シング・ストリート★19:35-21:21	ケンとカズ ★19:00-20:36		ロスバンド				★19:00-20:34		シング・ストリート 18:50-20:36			
トラウム・ライゼ	標的 10:00-11:39 植村隆氏 舞台挨拶	別離 10:00-12:03	世界でいちばんのイチゴミルクのつくり方 10:00～11:28 シング・ストリート 未来へのうた 13:00～14:46	標的				9:45-11:24		リング・ワンダリング 9:45-11:28			
	主戦場 12:35-14:37	白い牛のバラッド 12:15-14:00		主戦場				11:35-13:37		オーストラリアからオーストラリアへ 11:40-13:08			
	白い牛のバラッド 14:50-16:35	リング・ワンダリング 14:10-15:53		オーストラリアからオーストラリアへ～ふたりの自転車大冒険				13:50-15:18		標的 13:20-14:59			
	別離 16:45-18:48	標的 16:05-17:44		リング・ワンダリング				15:30-17:13		主戦場 15:10-17:12			
	リング・ワンダリング★19:00-20:43	主戦場 17:55-19:57		誰かの花				17:25-19:20		誰かの花 17:25-19:20			
				ケンとカズ				★19:30-21:06		ケンとカズ★19:30-21:06			
30 (土)		5/1 (日)		2 (月)		3 (火)		4 (水)		5 (木)		6 (金)	
上田映劇	ロスバンド 9:10-10:44	ロスバンド 10:10-11:44	ロスバンド 9:10-10:44										
	英雄の証明 10:55-13:02	戦慄せしめよ 12:00-13:29	英雄の証明 10:55-13:02										
	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 真昼の不思議な物体 13:15-14:38	春原さんのうた 13:50-15:50 杉田協士監督 × 作家・詩人 高橋久美子 アフタートーク	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 世紀の光 13:15-15:00	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 13:15-15:09	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 13:15-15:17	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 世紀の光 13:15-15:00	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 13:15-15:09						
	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 世紀の光 14:55-16:40	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 真昼の不思議な物体 17:05-18:28	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 15:10-17:04	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 15:20-17:22	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 15:20-17:22	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 世紀の光 15:30-17:15	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 15:10-17:04						
	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 16:55-18:49	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 真昼の不思議な物体 17:05-18:28	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 17:15-19:17	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 17:35-19:20	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ プンミおじさんの森 17:25-19:19	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 17:15-19:17	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 世紀の光 17:35-19:20						
	戦慄せしめよ★19:00-20:29	アビチャップン・イン・ザ・ウッズ 2022/ 光りの墓 18:45-20:47	戦慄せしめよ★19:30-20:59										
トラウム・ライゼ	夢みる小学校 10:00-11:31	夢みる小学校 9:30-11:01	夢みる小学校 10:00-11:31										
	誰かの花 11:45-13:40	誰かの花 11:10-13:05	誰かの花 11:45-13:40										
	春原さんのうた 13:50-15:50	英雄の証明 13:15-15:22	春原さんのうた 13:50-15:50										
	白い牛のバラッド 16:00-17:45	白い牛のバラッド 15:35-17:20	白い牛のバラッド 16:00-17:45										
	英雄の証明 17:55-20:02	英雄の証明 17:30-19:37	英雄の証明 17:55-20:02										

access map



※お車で越しの方は、海野町パーキングをご利用ください。

鑑賞料金

各種割引

一般 1,900 円

シニア（60歳以上） 1,200 円

学生（要学生証） 1,000 円

高校生以下 500 円

特別会員 1,000 円

回数券（3枚綴り/3ヶ月有効） 3,900 円

ファーストデイ（毎月1日） 1,200 円

フレフレ割 1,500 円

リピーター割 1,100 円

パートナー 50 割 2,400 円

障がい者割引 1,000 円

レイトショー（19時以降） 1,400 円

●シニア、学生、パートナー 50 割の方は、証明書を提示下さい。

●3歳未満のお子様は無料です。

●①書籍、CD、DVD は ISBN（バーコード）がみついたものをお持ちください。ISBN の入っていない書籍、旧邦楽書、コミック、エッセイ、漫画雑誌、一般雑誌は取り扱いできません。

*フレフレ割・不要になった書籍・CD・DVD、計5つ以上ご寄付ください。ご寄付いただいた当日のみ有効。

◆全席自由席/各回完全入れ替え制です。また、作品により料金が異なる場合がございます。

◆駐車場サービス: ¥1,900 を超えた場合、海野町パーク駐車場の2時間無料サービス呈します。

¥1,900 未満の場合は海野町パーク駐車場1時間無料サービスとなります。その他、詳しくは劇場窓口へ。

◆映画のスケジュール紹介は万全を期しておりますが、変更となる場合がございます。

あらかじめご了承ください。ご観覧は、当館 HP または、お電話にてお問い合わせください。

スマホ決済サービス

PayPay

Pay

au PAY